

製品安全データシート (MSDS)

発行日 :
管理番号 :

[製造者情報]

会社名 株式会社 アステック東京
住所 〒132-0035
東京都江戸川区平井 5-21-3
担当部門 地質環境部
電話番号 03-5631-2171
FAX 番号 03-5631-2172

[製品名]

ZEO-MAX コナタロー

[物質の特定]

単一製品・混合物の区別 : 単一製品

化学名 : 天然ゼオライト (モルデナイト系)

化学式または構造式 : $(Ca, K_2, Na_2) [Al_2Si_5O_{12}]_2 \cdot 7H_2O$

[危険有害性の分類]

分類の名称 : 分類基準に該当しない。

危険性 : 該当無し。

有害性 : 微細な粉塵を長期間にわたり吸入すると呼吸器障害(じん肺)を生じる恐れがあります。

環境影響 : 該当無し。

[応急処置]

目に入った場合 : 多量の水で洗眼し、異物感がある場合は眼科医の診断を受ける。

皮膚等についた場合 : 水道水で十分洗い落とす。

吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移り、鼻をかみ、水でうがいする。

多量な場合は医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 清浄水で口の中をよく洗浄し、直ちに医師の診断を受ける。

[火災時の処置]

消火方法：不燃物なので、該当しない。

消火剤：周囲の火災状況に適する消火剤を使用する。

[漏出時の処置]

人体に対する注意事項：

- (1) 粉塵から身を守る為に保護具を着用する。
- (2) 粉塵の飛散を防ぐ。

保護具及び緊急時措置：

- (1) 上記の保護具とは〔暴露防止及び保護措置〕の保護具を指す。
- (2) 緊急時措置として、このもの自体は安全性の高いものであるが、周囲に拡散しないように素早く回収を行う。

回収：粉塵が立たないようにしながらほうきや掃除機で回収し、産業廃棄物として廃棄する。

[取扱い及び保管上の注意]

取扱い：

技術的対策：粉塵が立たないように作業することが望ましい。もし、粉塵が立つようならば、保護具を着用して作業を行う。

局所排気・全体喚起：屋内作業場で使用する場合は粉塵が立たないように集塵機等を取り付ける。

- 注意事項：(1) 破袋防止の為、製品を投げ積みしない。
- (2) 荷崩れしないように製品の積み重ねは丁寧に行う。
 - (3) 吸湿させないように、地面に直置きしない。(本品をパレットの上に置く等の措置を取る。)

保管：

技術的対策：(1) 紙袋やフレコン等に包装されている場合は、湿気や水濡れ厳禁の為、屋内にパレット積みにて保管する。

- (2) サイロ等に保管する場合は、本品が濡れないように除湿や禁水対策を取る。

混触禁止物質：－

保管条件：(1)本品が雨等に濡れないように屋内に保管する。

(2)水気がない場所や湿度が低い場所に保管する。

容器梱包材料：できるだけ透湿性のない材質

[暴露防止処置]

許容濃度：日本産業衛生学会勧告値：総粉塵

ACGIH(TLV)：TWA

設備対策：屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、又は局所排気装置を付ける。

保護具：呼吸器の保護具：防塵マスク

安全眼鏡等：ゴーグル型

保護手袋：軍手・ゴム等の手袋が望ましい

皮膚及び身体の保護具：作業服、作業靴、作業帽

[物理化学的性質]

外観：淡黄色 粉状品

臭気：無臭

比重：2.1

pH：6～8

[安定性及び反応性]

安定性：通常は安定である。

危険有害反応可能性：特になし

避けるべき条件：特になし

混触危険物質：特になし

[有害性情報]

急性毒性：データなし

皮膚腐食性：データなし

刺激性：データなし

[環境影響情報]

生体毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生態蓄積性：データなし

土壌中の移動性：データなし

[廃棄上の注意]

残余廃棄物：本品を産業廃棄物とし、許可を得た産業廃棄物処理業者に委託契約して処理する。

汚染容器及び包装：紙袋やラップ等は、残余廃棄物と同様に処理する。

[輸送上の注意]

輸送に関する国際規制

国連番号：該当しない

国連分類：該当しない

陸上輸送：法規に該当しない

海上輸送：法規に該当しない

航空輸送：法規に該当しない

[適用法令]

該当なし

[その他情報]

- ・この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
- ・記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ安全性を保証するものではありません。
- ・注意事項は通常の取扱い対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には新たに用途用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
- ・全ての製品には、未知の有害性が有り得るため、取扱いには、細心の注意が必要です。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い致します。

製品安全データシート (MSDS)

発行日 :
管理番号 :

[製造者情報]

会社名 株式会社 アステック東京
住所 〒132-0035
東京都江戸川区平井 5-21-3
担当部門 地質環境部
電話番号 03-5631-2171
FAX 番号 03-5631-2172

[製品名]

ZEO-MAX リュウタロー

[物質の特定]

単一製品・混合物の区別 : 単一製品

化学名 : 天然ゼオライト (モルデナイト系)

化学式または構造式 : $(Ca, K_2, Na_2) [Al_2Si_5O_{12}]_2 \cdot 7H_2O$

[危険有害性の分類]

分類の名称 : 分類基準に該当しない。

危険性 : 該当無し。

有害性 : 微細な粉塵を長期間にわたり吸入すると呼吸器障害(じん肺)を生じる恐れがあります。

環境影響 : 該当無し。

[応急処置]

目に入った場合 : 多量の水で洗眼し、異物感がある場合は眼科医の診断を受ける。

皮膚等についた場合 : 水道水で十分洗い落とす。

吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移り、鼻をかみ、水でうがいする。

多量な場合は医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 清浄水で口の中をよく洗浄し、直ちに医師の診断を受ける。

[火災時の処置]

消火方法：不燃物なので、該当しない。

消火剤：周囲の火災状況に適する消火剤を使用する。

[漏出時の処置]

人体に対する注意事項：

- (1) 粉塵から身を守る為に保護具を着用する。
- (2) 粉塵の飛散を防ぐ。

保護具及び緊急時措置：

- (1) 上記の保護具とは〔暴露防止及び保護措置〕の保護具を指す。
- (2) 緊急時措置として、このもの自体は安全性の高いものであるが、周囲に拡散しないように素早く回収を行う。

回収：粉塵が立たないようにしながらほうきや掃除機で回収し、産業廃棄物として廃棄する。

[取扱い及び保管上の注意]

取扱い：

技術的対策：粉塵が立たないように作業することが望ましい。もし、粉塵が立つようならば、保護具を着用して作業を行う。

局所排気・全体喚起：屋内作業場で使用する場合は粉塵が立たないように集塵機等を取り付ける。

- 注意事項：(1) 破袋防止の為、製品を投げ積みしない。
- (2) 荷崩れしないように製品の積み重ねは丁寧に行う。
 - (3) 吸湿させないように、地面に直置きしない。(本品をパレットの上に置く等の措置を取る。)

保管：

技術的対策：(1) 紙袋やフレコン等に包装されている場合は、湿気や水濡れ厳禁の為、屋内にパレット積みにて保管する。

- (2) サイロ等に保管する場合は、本品が濡れないように除湿や禁水対策を取る。

混触禁止物質：－

保管条件：(1)本品が雨等に濡れないように屋内に保管する。

(2)水気がない場所や湿度が低い場所に保管する。

容器梱包材料：できるだけ透湿性のない材質

[暴露防止処置]

許容濃度：日本産業衛生学会勧告値：総粉塵

ACGIH(TLV)：TWA

設備対策：屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、又は局所排気装置を付ける。

保護具：呼吸器の保護具：防塵マスク

安全眼鏡等：ゴーグル型

保護手袋：軍手・ゴム等の手袋が望ましい

皮膚及び身体の保護具：作業服、作業靴、作業帽

[物理化学的性質]

外観：淡黄色 粒状品

臭気：無臭

比重：2.1

pH：6～8

[安定性及び反応性]

安定性：通常は安定である。

危険有害反応可能性：特になし

避けるべき条件：特になし

混触危険物質：特になし

[有害性情報]

急性毒性：データなし

皮膚腐食性：データなし

刺激性：データなし

[環境影響情報]

生体毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生態蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

[廃棄上の注意]

残余廃棄物：本品を産業廃棄物とし、許可を得た産業廃棄物処理業者に委託契約して処理する。

汚染容器及び包装：紙袋やラップ等は、残余廃棄物と同様に処理する。

[輸送上の注意]

輸送に関する国際規制

国連番号：該当しない

国連分類：該当しない

陸上輸送：法規に該当しない

海上輸送：法規に該当しない

航空輸送：法規に該当しない

[適用法令]

該当なし

[その他情報]

- ・この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
- ・記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ安全性を保証するものではありません。
- ・注意事項は通常の実用対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には新たに用途用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
- ・全ての製品には、未知の有害性が有り得るため、取扱いには、細心の注意が必要です。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い致します。